

「日経高配当株 30 指数」の公表開始について

日本経済新聞社は、東京証券取引所プライム市場に上場する時価総額上位 500 銘柄のうち配当利回りが高い 30 銘柄で構成される「日経高配当株 30 指数」の算出・公表を 2026 年 10 月 19 日に開始します。

株式市場では中長期的な資産形成の手段として、高い配当収入が期待できる銘柄への投資ニーズが拡大しています。東京証券取引所による「資本コストや株価を意識した経営」の要請を受け、上場企業の間でも増配を通じて株主還元を充実させる動きが広がっています。日経高配当株 30 指数は、高配当銘柄への投資ニーズに応える代表的な指数である日経平均高配当株 50 指数のコンセプトを礎としながら、ユニバースを拡大することで投資機会を広げました。さらに、構成銘柄数を 30 銘柄に絞り込み、高配当株の値動きをより鮮明に反映する指数設計としました。

また日経高配当株 30 指数は、予想配当利回りに流動性を加味したウエート方式を採用するとともに、選定では企業業績も考慮し、高配当銘柄群への集中投資を実現します。過去分の試算では長期的に高い配当収入と良好なパフォーマンスを示しています。高利回り株のベンチマークとして、個人投資家から機関投資家まで幅広い利用を想定しています。

§ 「日経高配当株 30 指数」の主な特徴

- 配当利回り上位銘柄に集中投資。予想配当利回りは 4.4%と、日経平均（1.4%）や日経平均高配当株 50 指数（3.6%）を上回る（※1）。
- 2016 年 6 月末を起点とする試算では指数値が約 6.8 倍となり、日経平均高配当株 50 指数（約 6.3 倍）、日経平均（約 5.2 倍）を上回るパフォーマンスを記録した（※2）。
- 長期保有を想定した場合の配当収入拡大が特徴。2016 年 6 月末に 1 万円を投資した場合の年間受取配当額は、2025 年に約 1,457 円となり、当初投資額に対する利回り（YOC）は 14.6%に達した。

（※1）2026 年 9 月末時点。

（※2）16 年 6 月末と 26 年 9 月末を比較。トータルリターン。

ニュースタグ：新指数、重要なお知らせ

本件に対する問い合わせ

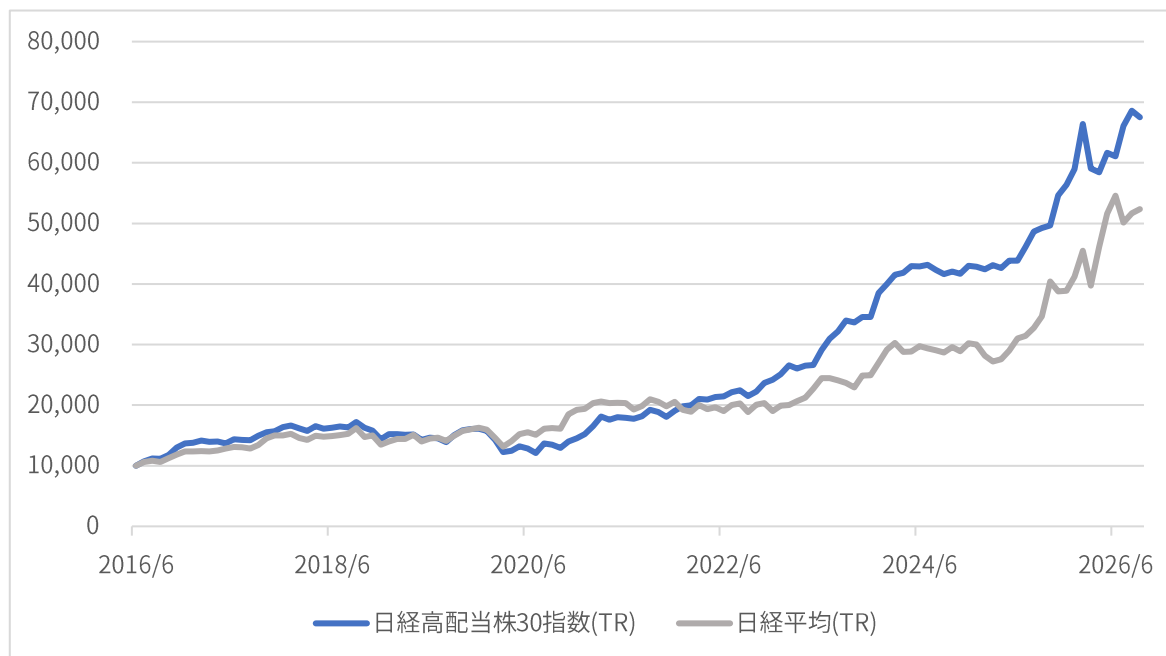
日本経済新聞社 インデックス事業室 (index@nex.nikkei.co.jp)

§ 「日経高配当株 30 指数」 の概要

- ー 東京証券取引所プライム市場上場の時価総額上位 500 銘柄が対象
- ー 予想配当利回りが高い 30 銘柄を選ぶ。3 期連続最終赤字の銘柄や、期末予想が無配の銘柄等は除く
- ー 年 1 回、定期見直しを実施し 6 月末に銘柄入れ替え
- ー 配当利回りウェイト方式で算出（日次終値ベースで算出）、各銘柄のウェイト上限は 5%
- ー 2016 年 6 月末を基点（10,000）として遡及算出

※ 指数の算出方法、銘柄選定や入れ替えなどの詳しいルールについては、「算出要領」をご参照ください。

§ 「日経高配当株 30 指数」 過去分の指数値（試算値）



※日経平均（TR、トータルリターン）は基点日（2016 年 6 月末）の値を 10,000 として指数化

ニュースタグ：新指数、重要なお知らせ

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 インデックス事業室 (index@nex.nikkei.co.jp)

§ 「日経高配当株 30 指数」 構成銘柄一覧

1719	安藤・間	5411	J F E ホールディングス
1878	大東建託	5901	東洋製罐グループホールディングス
2181	パーソルホールディングス	5938	L I X I L
2914	日本たばこ産業	6417	S A N K Y O
3231	野村不動産ホールディングス	641A	N O K G r o u p
3291	飯田グループホールディングス	7202	いすゞ自動車
3861	王子ホールディングス	7261	マツダ
4202	ダイセル	7267	本田技研工業
4208	U B E	7270	S U B A R U
4502	武田薬品工業	7278	エクセディ
4613	関西ペイント	8252	丸井グループ
4676	フジ・メディア・ホールディング ス	8604	野村ホールディングス
5021	コスモエネルギーホールディング ス	8725	M S & A D インシュアランスグルー プホールディングス
5076	インフロニア・ホールディングス	9076	セイノーホールディングス
5406	神戸製鋼所	9107	川崎汽船

※ 算出・公表開始時点の銘柄（予定）、証券コード順

ニュースタグ：新指数、重要なお知らせ

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 インデックス事業室 (index@nex.nikkei.co.jp)